

西暦 2018 年 10 月 10 日 第 1 版

## 末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫

## と診断された患者さんの情報を

## 研究に利用することについてのお知らせ

浜の町病院では、下記の臨床研究に参加しています。本研究に関するご質問等がありましたら下記の[当院の問い合わせ窓口]または[研究代表施設の問い合わせ窓口]までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、当該研究に検体・カルテ情報が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の[当院の問い合わせ窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫に関する後方視的解析

[代表研究責任者] 国立病院機構九州医療センター 血液内科 山崎 聡

## [研究の背景]

末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫に関する多数例の報告はわが国ではほとんどありません。最近、末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫に対し新しい薬が開発され、保険適応となっています。再発・難治の末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫への使用例が増えることが予想されており、これらの新薬を投与することで再発予防できることが期待され、前向き臨床試験が計画されています。海外でも末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の症例数は決して多くありません。データを後方視的解析し、新たな見通しが示されることが期待されます。新薬の影響が少ない時期に発症した症例での新薬治療の適応について参考となるデータを提示します。

## [研究の目的]

末梢性 T 細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫に関する成人症例の現状を確認することで新規治療開発における基盤となるデータを構築することを目的としています。

## [研究の方法]

## ●対象となる患者さん

2008年1月から2018年4月の期間に末梢性T細胞リンパ腫、非特異群及び血管免疫芽球細胞リンパ腫に対し内科対象症例と担当医が判断した16歳以上の患者さん（固形腫瘍や造血器悪性腫瘍後に発症した二次性白血病症例を除く。）

## ●研究期間：研究承認日から西暦2023年9月31日

## ●利用するカルテ情報

カルテ情報：

診断時年齢、性別、診断日、診断時病期、PS、病期、最終観察日、転帰、再発の有無、再発日、死亡日、死因、追加治療等

## ●検体や情報の管理

情報は、研究代表者機関である九州医療センターに郵送で提出され、集計、解析が行われます。

## [研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

## ●研究代表者（研究の全体の責任者）：九州医療センター 血液内科 山崎 聡

## ●その他の共同研究機関：福岡血液骨髓移植グループ(FBMTG)

医療機関(25)	試験責任者
北海道大学病院 血液内科	豊嶋 崇徳
虎の門病院 血液内科	谷口 修一
虎の門病院分院 血液内科	和気 敦
島根大学病院 腫瘍・血液内科	鈴宮 淳司
松山赤十字病院 血液内科	藤崎 智明
原三信病院 血液内科	上村 智彦
福岡赤十字病院 血液腫瘍内科	谷本 一樹
九州がんセンター 血液内科	崔 日承
九州大学病院 血液・腫瘍内科	宮本 敏浩
千早病院 内科	原田 直樹
浜の町病院 血液内科	衛藤 徹也
済生会福岡総合病院 血液内科	宮下 要
福岡大学病院 腫瘍・血液・感染症内科	高松 泰
九州医療センター 血液内科	岩崎 浩己
福岡東医療センター 血液・腫瘍内科	黒岩 三佳
北九州市立医療センター 内科	大野 裕樹
新小倉病院 血液内科	渋谷 恒文
JCHO 九州病院 血液・腫瘍内科	小川 亮介

久留米大学病院 血液・腫瘍内科	長藤 宏司
聖マリア病院 血液内科	今村 豊
新古賀病院 血液内科	有馬 文統
佐賀県医療センター好生館 血液内科	近藤 誠司
九州大学病院別府病院 内科	伊藤 能清
県立宮崎病院 血液科	山下 清
宮崎大学医学部附属病院 消化器血液科	下田 和哉

## [個人情報取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。

また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。

対応表の管理および情報は、当院の研究責任者 血液内科 衛藤 徹也が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

## [研究代表施設の問い合わせ窓口]

国立病院機構九州医療センター  
血液内科 科長 岩崎 浩己

810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1  
電話 092-852-0700

## [当院の問い合わせ窓口]

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院  
血液内科 部長 衛藤 徹也

810-8539 福岡県福岡市中央区長浜 3-3-1  
電話 092-721-0831